

教育科学研究会 埼玉飯能大会 プレ集会



日時：2023年6月10日(土)14時～17時

参加費：1000円(ただし学生・院生は無料)

開催方法：会場(先着40名)とZoomウェビナーの併用

参加申込：教科研HPのプレ集会サイトからPeatixで事前に申し込み。当日受付なし。

会場案内：スコレ・ムーンライト(裏面アクセス参照)

プレ集会サイト

〒369-0133 埼玉県鴻巣市小谷2110 北鴻巣駅(JR高崎線)西口より徒歩約12分

主催・問い合わせ：教育科学研究会 〒162-0818 東京都新宿区築地町19小野ビル2階

電話&Fax 03-3235-0622(火・金 13:00～17:00) Eメール kyoukaken@nifty.com

当日問合せ先 090-2210-1374(この携帯電話は当日のみ問い合わせ可能です)

テーマ：不登校経験を聞き、考える

2008年に廃校となった埼玉県立浦和商业高校は映画「月あかりの下で」でも知られるように、月の裏側にいた若者たちを光の届く側に誘い出し輝かせました。そのとりくみを再びと活動してきた一般社団法人Moonlight Projectが、今年4月にスコレ・ムーンライト(フリースクール)を開校しました。そこを会場としてお借りし、不登校について考える研究会を開催します。

不登校の子どもたちは毎年増え続け、文科省の調査では1000人当たりの中学校の不登校生徒数が、2012年度25,6人から2021年度50.0人と10年間で倍増しています。日本財団の2018年調査では学校に行っていない不登校傾向にある「隠れ不登校」が33万人という結果も示されました。一方、精神疾患で休職したり早期退職したりする教師も増えています。なぜ学校が教師と子どもが安心して教え学べる場であることが難しくなっているのでしょうか。不登校の子どもたちはどんな学校を、どんな居場所を求めているのでしょうか。

自分も不登校経験があり不登校の子どもたちが学校以外で人とつながり学んでいくことを支えているスコレのスタッフ、不登校の子どもを持つ親の会で活動してきた保護者、不登校生徒と向きあってきた中学校教師、それぞれの方のお話をまずは伺います。そして不登校が今の学校や教育のありかたに投げかけている問題を見つめ、未来を拓いていくために何が求められているか、私たちに何ができるかを考えます。

第1部 当事者の声を聞く コーディネーター・司会：平野和弘(Moonlight Project 代表)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1, 自分の不登校体験をふりかえる ① | 飯島学(浦商定時制卒業生、スコレスタッフ) |
| 2, 自分の不登校体験をふりかえる ② | 佐々木 恵(浦商定時制卒業生、スコレスタッフ) |
| 3, 親の会でわが子の不登校を語り支えあって | スコレ・ムーンライト親の会 |
| 4, 不登校生徒との3年間 | 三枝清幸(上尾市立中学校教員) |

第2部 不登校について語りあい、考える 司会・まとめ：片岡洋子(教育科学研究会委員長)

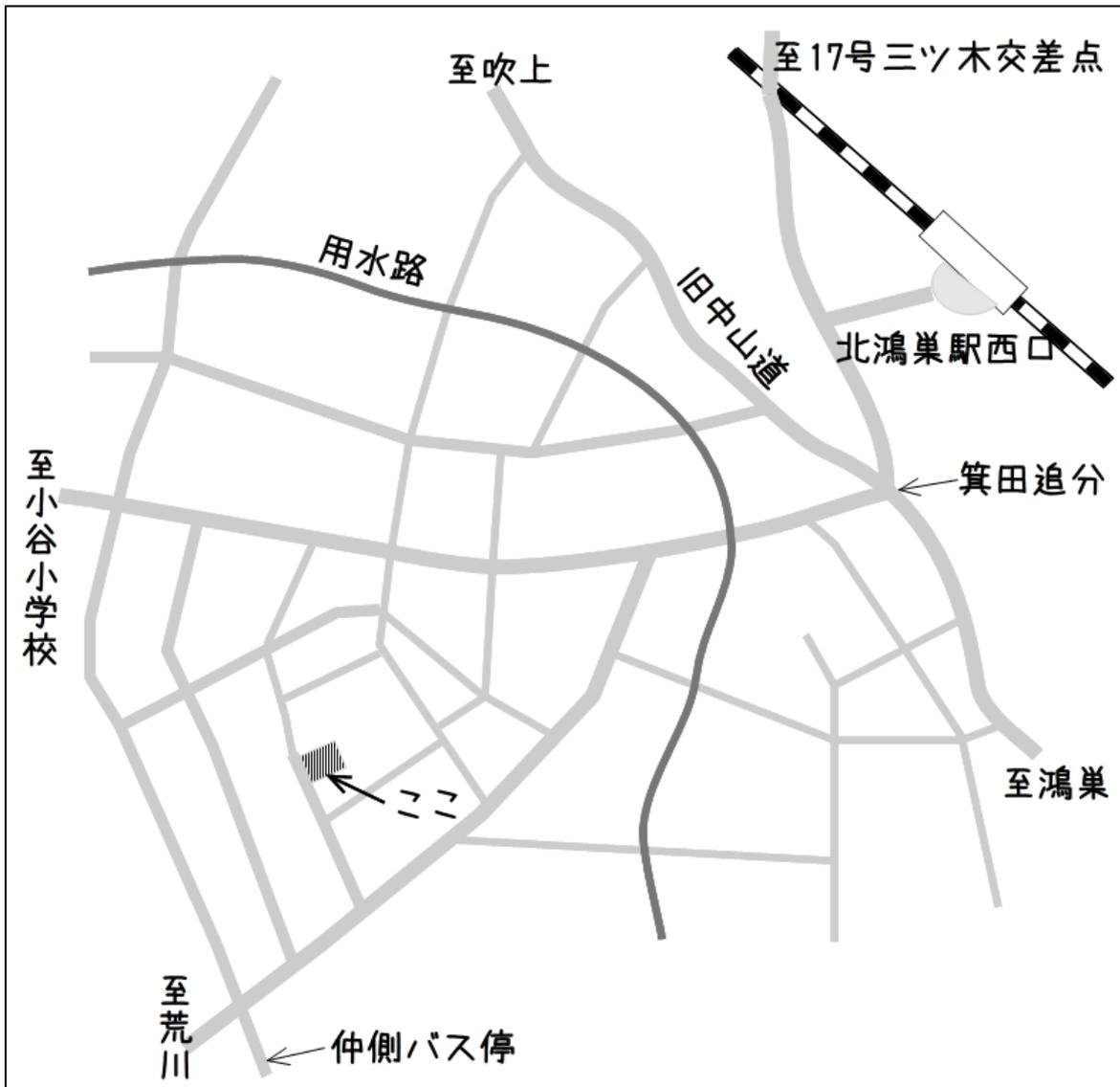
第1部を受けて、質疑応答や話し合い

会場(スコーレ・ムーンライト)へのアクセス

駐車場はご利用できません。公共交通機関をご利用ください。

〒369-0133 埼玉県鴻巣市小谷 2110 TEL 048-594-9495

北鴻巣駅(JR 高崎線)西口より徒歩約12分 ※当日問合せは090-2210-1374へ



教育科学研究会(教科研)埼玉飯能大会のご案内

8月8日(火) 飯能市市民会館

午前中 7つの講座

午後 映画『プリズン・サークル』上映

坂上香監督の講演

9日(水)、10日(木)

自由の森学園中学校・高等学校(飯能市)

18の分科会、7つの教育問題フォーラム

詳細は、教科研HPをご覧ください。



教科研大会 HP

大会は、会場参加とオンライン参加を併用します。ただし、初日の講座と映画上映は会場のみで、オンライン配信は行いません。